

地本業務ニュース

JR 東海労・静岡地方本部

NO.1 1 2011年4月27日発行者：JR東海労静岡地方本部 山本繁明

部品交換の基準を変更も、 安全上の問題なし？

4月27日、支社から地本申8号「車両部品の在庫に関する申し入れ」に対する回答がありました。これは、本部の東日本大震災に関する申し入れ（申32号及び34号）の中でも説明を求めている事柄ですが、地本としても安全に関わる問題として捉え、説明を求めました。内容は以下のとおりです。

- 1・支社管内において、列車運行に係る車両部品で被災地域から仕入れている物品は、何があるのか明らかにされたい。

「回答」

業務遂行に関する物品には様々な物があるため、その全ての物品について逐一生産場所を明らかにする考えはない。

- 2・被災地域から仕入れている部品がある場合、その部品の在庫状況および何日分の在庫となるのか明らかにされたい。

「回答」

当面の運行には支障はなく、問題はない。

- 3・その部品は、他工場からの代替品で賄えるのか明らかにされたい。

「回答」

当面の運行には支障はなく、問題はない。

- 4・代替品となる場合、現使用品との比較において制度・品質、性能が同等の物となるのか明確にされたい。

「回答」

当面の運行には支障はなく、問題はない。

- 5・車両の検査周期で交換する部品等、運行に重要な箇所の子品の在庫がなく

なる状況に陥った時の対策を明らかにされたい。

「回答」

当面の運行には支障はなく、問題はない。

6・今後災害に遭遇した場合の、部品の確保に関する対策を明らかにされたい。

「回答」

安全安定輸送の確保を最優先に、列車運行に極力影響が出ることのないよう、今後とも必要な対応を行っていく。参考までにいうと、モーター用のブラシ及び接地ブラシの交換基準の変更を考えているが、安全上の問題はない。

以上

このように支社の回答は、本部に対する会社の回答と全く同じものでした。しかし、実際に JR 他社や私鉄においては、運行に影響が出ていると新聞やテレビで報道されています。JR 東海には本当に影響がないのでしょうか？会社は「当面の運行には支障はない」としていますが、当面とはいつまでなのか明らかにしていません。支障がないのなら、なぜ部品の交換基準を変更する必要があるのでしょうか？部品の変更は車両用に限らず、変更によって制度・品質・性能が劣るものであっては断じてなりません。安全を最優先に考えている会社が、そのような対策を講じるとは夢にも思いませんが！

何かおかしいと感じたら、職場から声を出しましょう。

地本は、今後も会社の安全に対する姿勢・施策を監視していきます。